

平成 29 年 神宮大麻・暦頒布始奉告祭並びに奉齋推進委員会

愛知県神社庁では、神宮大麻・暦の頒布を控えた 9 月 22 日、熱田神宮会館に於いて神宮大麻・暦頒布始奉告祭並びに奉齋推進委員会が、奉齋推進委員 131 名出席のもと開催された。熱田神宮正式参拝の後、午前 11 時より新城支部員奉仕により奉告祭が齋行された。

引き続き神宮大麻奉齋推進委員会が開催され、挨拶の中で牧野庁長は、「本日は県内の大麻頒布従事者の方々にご参集いただき、感謝申し上げます。神宮大麻は戦後、神社の存続が危ぶまれるなか、伊勢の神宮を本宗として、家庭祭詞の振興を含めて、神宮大麻の奉齋に努めて参りました。当県では「増やせ 1 体減らすな 1 体」を目標としているが、1 体でも多く、例年にも増してご尽力願いたい。結果として 45 万体を超えるということであれば大変ありがたい」と挨拶された。続いて頒布優良神社への表彰状が授与され、3 年連続増頒布神社 17 社を代表して尾北支部三光稻荷神社水谷守宮司に、また 3 年連続同体数頒布神社 24 社を代表して田原支部住吉神社川合銀三宮司に表彰状が手渡された。

その後平成 29 年度の奉齋推進運動方針が説明されるとともに、本年度の頒布活動についての詳細等について議事が進められた。